

医療のプロを育てる



医療を取り巻く環境は年々変化しています。高齢化の進展に加え、医療技術も高度化・多様化が着実に進んでいます。病院もそうした変化に対応していくことが必要であり、国立病院機構(NHO)は人材育成に力を注いできました。若手医師のスキルアップやさまざまな資格の取得などを後押ししようと、他のNHO病院で学ぶことができるフェローシップ制度はその一例です。

看護師については、NHOの理念に沿った看護を実践できる「ACTy ナース」の養成に力を入れています。マニュアル通りに患者さんに接するのではなく、技術・論理的な裏付けとともに創造力を働かせることができる看護師に育てようというものです。

NHOは懇切丁寧な質の高い医療を提供することを目指しています。そのカギを握る人材育成の現場を紹介します。